



こうさぎ1組 クラスだより 2月



2024年 2月29日
ひかりの子幼稚園

クラスで取り組んでいること

- * 困ったことがあった時、自分の気持ちを言葉で伝える (近くに先生やお友達に助けを求め頑張っています!)
- * 園庭の様々な遊具に挑戦する (森の遊具、うんてい、鉄棒など...)

今月の歌

♪ こんなにおおきくなったんだ

こんなにおおきくなったんだ ちいさなあかちゃんだったのに
いろんなことができるんだ ともだちいっぱい作るんだ

はるも なつも あきも ふゆも
まいにちいっぱい いきている ぼくらもちきゅうも いきている

今月の聖句

「ここに愛があります。」

(ヨハネ I 4:10)

今月の賛美歌

♪ きみがすきだって

(☆ララララ ララララ ラララララララララ
ララララ ララララ ラララララララララ~)

1. きみがすきだって だれかぼくに
いってくれたら ソラ げんきになる
(☆くりかえし)
2. きみがすきだよ ともだちだよ
イエスさまのこえがきこえてくる

こうさぎ1組も残り一カ月を切りました。シールノートも最後の1ページを残すのみで、一年の時の流れの早さに驚かされる毎日です。こうさぎ1組、最後の取り組みが山場を迎えています。クラスだよりに載せきれないほど充実した日々を過ごしている中で、特に今月盛り上がった活動が様々あります。お子様とご一緒にお話をしながら、見て頂けますと幸いです。

豆まきごっこ!

節分の豆まきごっこを行いました!
好きな色の角を選んだり、毛糸を切って貼ったり.....♡
自分だけの鬼のお面を作り、子どもたちは喜んでつけていました★
そして豆まきごっこ当日。始めは鬼のお面をつけて、兄弟クラスのこぼと1組さんのお部屋に驚かせに行きました。「おにだぞー!」と声を上げて入ると、こぼとさんも「おにはーそと!」と新聞紙を丸めた豆を投げてきました。一瞬びっくりして固まる子もいましたが、中に堂々として怖い顔をして見せ、楽しんでいる子も♪ お部屋を出た後は、こぼとさんも窓から「ばいばーい!」と手を振ってくれる姿が見られました。
次はこうさぎ1組さんが豆を投げる番.....! 豆をたくさん持ち、電気を消して息を潜め、年長こひつじ1組さんが「おにがきたぞー!」と言って入ってきたのを合図に、「おにはーそと! ふくわーうち!」と何度も豆を投げていました。「やられたー!」と逃げていったあとは、みんなで新聞紙の豆を集めます。すると何だか大きな丸が2つ.....はっ! 袋を重ね、「これ、何に見える?」と尋ねると、「ゆきだるま!」と子どもたちは大きな声で答えてくれました。
以後、雪だるまに目を描いたり、手足を廃材でつけてあげたり、服を着せたり、長いマフラーを巻いてあげたりと、子どもたち自ら様々なことを考えて雪だるまを作って楽しむなど、豆まきの余韻を残しつつ、新たな遊びへと繋がられる機会になったのではないかと思います。



お別れ遠足

こうさぎ1組さんで行く、最後の遠足として、山田池公園に遊びに行きました。
朝からわくわくした気持ちで登園してくれた子どもたち。バスのルールもしっかりと覚えており、ルンルンで出発。
長い道のりを歩いた末に公園に到着し、早速遊具で遊びました。その後は事前に話し合いで決めていた集団ゲーム「バナナ鬼ごっこ」「あぶくたつた」を行いました。はしゃぎ回って疲れたところに、待ちに待ったお弁当★ お祈りしてからお弁当の蓋を開けた子どもたちは、これまでの遠足と同様に「わー!」「みてぼくの!」と嬉しそうに自慢してくれました♪
お弁当を食べた後はお菓子を食べて、片づけてすぐにバスへと向かいました。帰りの道のり、子どもたちは「あーたのしかったなあ!」「さいこーだった!」とお友達と話す姿があり、私も嬉しく思いました♪
帰りのバスでは、疲れて眠ってしまう子も.....♡
残念なことに全員で行くことは叶いませんでしたが、残りのこうさぎ1組さんで過ごす時間を大切に、日々生活していこうと思います。



こぼとさんのお部屋めぐり!

こぼとさんが遠足に行っている間、進級に向けてこぼとさんのお部屋を巡りました!
いつもと違うお部屋の様子や、こうさぎ組にはないおもちゃに子どもたちもわくわく♪
「いす、ちょっと大きい!」「つくえも、なんかちがうよ?」など、様々な違いにも気づいた瞬間でした。
そして給食時、こうさぎ1組~4組の子どもたちをシャッフルし、こぼと1, 2, 3組の各部屋に数人ずつ分かれて、合同で給食を食べました★
他クラスのお友達にドキドキしつつも、一生懸命給食の準備をし、ご飯を食べる姿がありました!
緊張しながらも、進級に期待を持つことができた1日だったのではないかなと思います。



ひまわりさんのお引越し!

なかなか大きくならないひまわりさん。「さむいからかな?」という声があったため、「じゃあ、温かいところはどこだろう?」と尋ねると、「おへや!」「おへやにつれていこう!」と言ってくれる子が現れました。しかし、そのことをクラスで共有すると「えーいやだ!」「だっておみずやり、できなくなっちゃうじゃん!」「そとでおみずやりしたい!」という意見も。確かにと思い、「じゃあ、お部屋でもお水やりができる植木鉢があったらいい?」と聞くと、頷いてくれる子が増えました。それでも外がいいという意見もあったのですが、丁度ひまわりの芽は2つあったため、1つを引っ越し、もう1つは外で育て、成長を比べることにしました。
そして無事、用務の方に用意してもらった植木鉢へとお引越し♪
用務のおじちゃんへ、「うえきばち、よういしてくれて、ありがとう」とみんなでお礼を伝えにも行きました。

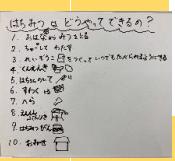


はちみつをたべてみたい!

1年を通して、蜂から活動を広げてきた子どもたち。絵の具活動など、改めて蜂自体に興味を向いてきたようだったので、はちみつの絵本を読むことに。すると「はちみつたべたいー!」という声! 「それいいね★」ということで、話し合いが始まりました。「かいいこう!」「でもどうやって?」「ようちえんのバスに乗っていったら?」など様々出てきましたが、ふと「そういえば、はちみつってどうやってできてるか、皆知ってる?」と私が尋ねると、「はちのすでつくってるんやろ!」「おはなからつくってる!」と答えてくれる子はいましたが、具体的には知らない様子。そのため、2月のお誕生日会の出し物として、蜂のクイズを行いました。ミツバチとスズメバチのご飯についてや、蜂蜜を作れるのはミツバチのみということ、蜜胃に花の蜜を集めて巣に持って帰ること、一匹の蜂が生涯で集められる蜂蜜の量、蜂の巣内で何をしているのかを知りました。私も夜な夜な調べていて初めて知ることがばかりで、とても学びある時間となりました♪

しかし、具体的な姿を目にしたことがない分、想像しにくいかと思いき、「はちみつはどうやって作られるのか、調べてみよう!」という流れに!
まずは『調べる』って何だろう? というところから。子どもたちに尋ねると、「ママがスマホでやってる!」「うちにはパソコンがあるわ!」と言ってくれました。他にも、絵本室の図鑑を見ることが、お家の人に聞くという方法があることを伝えつつ、パソコンならこうさぎ1組のお部屋にもあるということで、運動会前に海の生き物の動画を視聴した時と同様に、お部屋で蜂の映画館ごっこを行いました★ 蜂が花の蜜を集めてから蜂蜜になるまでの流れや、そのために使う道具、そしてクイズで知った知識を映像として見たことで、子どもたちは大興奮!
「わー! すごーい!」「おいしー!」など口々に話し合いながら視聴しました♪

以降も、蜂蜜を買ってどうしたいのか、日時などの話し合いを続けており、その結果、3月7日に園バスに乗って私市にある茨木養蜂園へ、アカシア、ハゼ、百花、さくら、レンゲのはちみつを買いに行き、後日パンに塗って食べたり、どれが一番美味しいのか食べ比べを行うことになりました。大雨なら別日に、小雨であればカッパを着て行く予定にしています。また子どもたちからもお話を聞いていただけると幸いです。



箱にボンドでくっつけて遊んだよ!

空き箱に色んな素材をボンドでくっつけて遊びました!
お弁当の中身を作る子や、遊園地などの場所を表現するなど、それぞれが思い思いに製作し、楽しんでいました♪



わたしのはちさん!

3学期の絵の具活動として、こうさぎ1組は蜂の画用紙に好きな色を塗り、自分だけの蜂さんを作ろうということになりました。
描いていく中で、ある一人の子が「この子のおなまえをつけたい!」という発言が! 素敵だと思い、クラスにも共有。すると、次第に「わたしもおなまえをつけよう!」という子が増えてきました。無理強いはいしていませんので、名前のない子もいますが、それぞれが「ぼくのはちさん♡」愛着を持って作り上げている様子でした。
また、蜂の写真を観察して「はりがある!」「目がある!」「ふわふわしてる!」「どうめいはね!」などに気づいた子どもたち。そこで、絵の具の上から綿やボタン、つまようじなどをボンドで貼ってみました。
そんな蜂さんが、お部屋にたくさん飾られ、エアコンの風で揺られている姿を見て、「はちさんがおどってるよ!」と発言してくれる子も♪
自分だけの蜂さんができて、子どもたちはとても喜んでいました★

